

令和6年度（令和5年度実績） 総合評価書 <施設名 旭ヶ丘保育園>

1. 指定管理者名	社会福祉法人 前畑育英会
2. 指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日
3. 業務の範囲	(1) 保育の実施に関すること（通常保育、延長保育、障がい児保育、一時保育事業） (2) 施設及び設備の維持管理に関すること

4. 採点表									
評価項目		細目		配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)		分析、評価、指示等	得点
1	運営・利用状況 (40点)	(1)利用状況(10点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	—	—				
			②利用人数	—	—				
		(2)市の事業の企画・運営・実施状況（仕様書内）		40	保育の内容・質等が期待以上：40～32点、保育の内容・質等が例年通り：31～24点、保育の内容・質等が例年よりやや劣る：23～19点、保育の内容・質等が例年より劣る：18～8点、保育の内容・質等が例年よりかなり劣る：7～0点	(1)保育の実施に関すること ①在籍74人うち、支援の必要とする子13人【令和4年度 18人】 ②延長保育利用者(18時以降は 11人程度) 年間延べ568人【令和4年度 529人】 ③土曜日保育利用者 年間延べ262人(3歳以上221人 3歳未満41人)【令和4年度 396人(3歳以上359人 3歳未満37人)】 ④一時預かり1人、休日保育1人【令和4年度 一時預かり 7人、休日保育 1人】 ⑤途中入所5人、途中退所6人 (2)保育内容に関すること ①分野別リーダーのもと、リーダーを中心とした保育の取り組み体制を作り、職員一体となった保育運営を実施した。 ②各行事に向けて、個の発達と育ちの確認及び見通しをもったゆとりある取組ができるよう見直しを図った。 ③クラス・年齢の枠を超えた異年齢集団による活動の取組(集団遊び・リズム遊び・お楽しみ会など)を実施した。 ④あさひっこ農園を活用した各年次による栽培の取り組み及び成長過程の観察や食育に繋げる指導の充実を図った。 ⑤新体力アッププランの作成及びその実践と修正(朝の体操・リズム遊び・園外活動など)を行った。 (3)その他管理運営に関すること ①市役所子ども支援課の栄養士の指導管理のもと、給食を提供。また、アレルギー対応2人についても個別面談を行い、安全に安心して提供できるように努めている。 ②職員研修は、岐阜県保育士等研修会、特別支援コーディネーター研修会、東濃ブロック研修会に6人参加し職員の資質向上に努めた。 ③運営懇談会は、年間2回開催し、実際に保育の様子を見学したり意見交換を行い、目的を達成することができた。 ④苦情等の解決については、年度当初に窓口を保護者に周知。市へ報告した苦情は0件であった。 ⑤防災計画を作成し、月1回の防災訓練と年6回の防犯訓練を実施した。岐阜県警たんぼぼ班による不審者対応訓練を受けた。 ⑥園児の健康管理は、嘱託医師を設置し健康診断を年2回実施した。また、毎月身体測定を行い園児の成長の様子を確認した。 ⑦年度当初に保育施設及び運営に関する事項について、保護者に対し説明し同意書の回収を行った。 ⑧保育士・調理員等の腸内細菌検査を月2回ずつ実施した。 (4)その他 ①保護者との連携 個別懇談年1回、相談は随時実施した。保護者会主催のお手伝いは、運動会駐車場係を行った。また、年間2回、朝の挨拶運動を本部役員と園長・副園長で実施した。園だよりにて園全体の様子を、クラスだよりにてクラスの様子を周知した。年度末には能登半島募金を実施した。 ②保護者会との連携 行事に関わる全面協力(運動会・クリスマス会・お祝い絵本・人形劇鑑賞・プラス演奏鑑賞)と駐車場に関わる整備と見守りを実施した。 ③保育体験の受入れ 中学校職場体験は実施(北陵中2年生3名が2日間体験)、大学生保育実習1名を受け入れ、将来の保育士の育成に努めた。 ④小学校との連携 子どもたちに小学校の様子を知らせ、就学に際し安心感と期待がもてるよう、小学校との情報交流を行った。北栄小学教頭にサンタをお願いし、就学時間に子どもたちの様子を小学校から見に来てもらうとともに、情報提供をしてスムーズに学校に就学できるように努めた。園は、毎日保護者と顔を合わせることができるため、兄弟姉妹で通っている子についての情報などは、必要に応じて伝えた。 ⑤世代間交流 年3回計画していたデイサービスあさひには、玄関先で歌とリズムを披露したりプレゼントを渡し、入所者の皆さんに喜んでいただいた。 ⑥地域との交流 明和幼稚園との交流会は、年中児同士で玉入れやリズム遊びを楽しんだ。 ⑦児童センターの事業(未就園児と親)の受入れを行ったが、希望者がなく中止した。 ⑧園庭開放は、年4回実施し、未就園児親子に遊び場の提供を行った。	期待以上 38点	・昨年度と比較すると、受入人数自体は減少しているものの、年間を通じてほぼ定員いっぱいであり、支援を必要とする子も多い中、適正に保育を行っている。 ・分野別リーダーを定め、体系化することにより、組織の強化を図り、保育の質の向上に努めている。 ・積極的に研究会、研修会に参加して職員の質の向上に努めている。 ・小学校、地域、明和幼稚園との連携、交流にも積極的に取り組んでいる。	38点
						(3)自主事業の企画・運営・実施	—	—	

2	施設管理状況 (30点)	(1)施設管理業務の実施状況（15点）	①清掃	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する（適正（普通）：3点、一部不備あり：2～1点、不備あり：0点） ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上：8点、適正（普通）：6点、一部不備あり：4点、不備あり2点	・保育室、調理室及トイレ等の施設清掃 日1回以上 ・ガラスの清掃 年3回 ・エアコンの清掃 フィルター月1回 業者1回 ・給食室の換気扇の清掃 年2回 業者1回 ・給食室グリストラップの清掃 月1回 業者年1回 ・植栽及び園庭の清掃管理(除草、枝払い) 除草は随時 ・施設周辺の清掃 随時(コバエ対応含む)	・机・椅子・床等の塩素消毒(毎日) ・玩具の消毒(毎日) ・トイレ・手洗い場の消毒(毎日複数回)	適正(普通) 3点	・適切に実施されている	15点
			②保守・点検			・備品の点検 年1回実施 ・遊具の点検 目視・触診 月1回以上実施 非破壊安全点検 年2回実施(業者) 定期保守点検 年2回実施(業者) ・砂場の砂補充 随時実施 ・法定点検業務 非常通報装置保守点検 巡回保守年2回実施 一般電気工作物保守管理 通常点検 月1回以上実施 精密点検 年1回以上実施(業者) 消防用設備等の保守点検 総合点検 年1回実施 機器点検 年1回実施 ・給食室の水質検査 1日2回実施 ・プールの簡易水質検査(使用時) 1日2回以上実施 ・教室や遊戯場や調理室の衛生害虫防除、防鼠作業 毎月1回実施(業者)		適正(普通) 3点	・適切に実施されている	
			③保安・警備			・設置された防犯カメラの稼働状況を毎日確認するとともに、常時監視を行っている。 ・職員駐車場は、旭ヶ丘駐車管理委員会から賃借、園児送迎用駐車場は公民館、行事等の駐車場は北栄消防団駐車場を利用している。	適正(普通) 3点	・適切に実施されている		
			④小規模修繕			・市役所子ども支援課と随時相談しながら4件の修繕と取り換えを実施 ①調理室のフライヤーの撤去と大釜の取替 ②非常通報装置部品の交換 ③園庭の側溝の土砂の撤去 ④調理室の給湯器の取替	適正(普通) 3点	・適切に実施されている		
			⑤危険箇所の把握（施設の瑕疵）			・毎月園舎内外の安全点検を行っている。 ・必要に応じ市へ連絡、対応について協議している。	適正(普通) 3点	・適切に実施されている		
			(2)その他管理業務の実施状況（15点）			①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する（期待以上：3点、適正（普通）：2点、一部不備あり：1点、不備あり：0点） ②5項目の合計点とする。	・ファイリングキャビネットで管理 ・文書の外部への持ち出しは一切禁止	
	②環境への配慮	・資源回収を年5回実施し、資源化に努めている。 ・ミカンやブルベリーの実のなる樹、常緑樹、花などを植栽している。 ・遮光シートやテントを活用し、熱中症対策として日陰の確保をしている。 ・感染症拡大防止のため、食事時 etc 必要に応じて、職員室の机上及び園児の机上のアルコール消毒を実施している。		期待以上 3点	・定期的に資源回収を実施しているほか、遮光シートで日陰を確保するなど環境配慮に取り組んでいる					
	③バリアフリー	・門から園庭までやや勾配があり、園庭から教室には段差があるが、職員がフォローすることにより、車いすの出入りは可能である。 ・統合保育による保育を実施し、ハード面のフォローは職員で対応することとしている。		適正(普通) 2点	・適切に実施されている					
	④備品管理	・備品台帳は市役所子ども支援課で保管 ・年1回の台帳整備、毎月1回の教材等棚卸を実地		適正(普通) 2点	・適切に実施されている					
	⑤個人情報保護	・個人情報は、施錠できるキャビネットに保管し、通常施錠、必要時に開場 ・個人情報の破棄はシュレッダー処理を徹底 ・プライバシーポリシー、個人情報保護法の遵守については、職員会や朝礼などで繰り返し周知		適正(普通) 2点	・適切に実施されている					
	3	当該施設の経営状況 (0点)	①事業収支	—	—			事故なし・対応に不備なし 0点	・事故等の対応に不備なし	0点

4	より良い施設運営 のための取組 (30点)	(1)市民・利用者の声の反 映 (15点)	①ニーズの把握・事業への反映	10	期待以上：10～8点、適正 (普通)：7～5点、不備あ り：4～1点	・地域交流(地域文化祭に絵画を出展)を深め、オープンな園運営を目指した。 ・保護者会を連携して、保護者の意向や思いの把握に努めた。 ・運営懇談会等の意見交換から把握したニーズについて、事業への反映を協議し対応した。 ・保護者と職員による園評価(10項目)を実施し、その結果を保護者や地域に公開し、次年度の園経営に生かす等して、PDCAサイク ルを回した。	期待以 上 9点	・保護者と連携協力体制 を築きながら、積極的に 保護者ニーズの把握と 事業への反映に努めて いる。 ・園評価を実施し、積極 的に公開することで、 PDCAサイクルによる改 善に取り組んでいる。	9点
			②苦情対応	5	期待以上：5点、適正(普 通)：4点、不備あり：3～ 1点 ※苦情なしは5点とする	・第三者委員申し立てに至った苦情なし	苦情無 し・期待 以上 5 点	・適切に実施されている	5点
		(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿 勢、上記1～3の評価に反映されないその他の成 果ポイント(15点)			15	提案、姿勢、その他の成果 ポイント(アピール)が 期待以上：15～12点、適正 (普通)：11～9点、普通 未満～物足りない：8～0点	・園として、他機関との連携に努め、園を介在として保護者へつなぎ、保護者の同意を得るようにしている。 小学校・市役所子ども支援課・保健センター・こども相談センターとの連携 子育て支援グループとの連携 中学生・小学生への声掛け(挨拶・注意喚起など) ・送迎時には、積極的に保護者に声をかけ、保護者がホッと一息できるよう心がけ、同時に子育てや、家庭での悩み等の相談に対 応している。 ・家庭親支援では、個別に相談に応じ思いを聞き、少しでも前向きに子どもと関われるよう話し合いの場を作った。 ・駐車場の問題については、保護者会の協力のもと、公民館に迷惑をかけないように心掛け、繰り返し注意事項の徹底を図るととも に、園児への指導を繰り返し行い、園児の意識を変えるように努めた。 ・新型コロナやインフルなど感染症対策として、園内の消毒、子ども達の手洗い、保護者への対応、検温等による保育士の体調管 理など適正に行うことができた。	期待以 上 14 点	・子ども支援課や関係各 機関、地域住民等と連携 しながら、児童のみなら ず親支援の必要な家庭 に対してもきめ細かな支 援を実施している。 ・園内の消毒、手洗い、 保育士の体調管理を適 正に行うことで、園内の 衛生管理を適正に実施

5	その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応 じて減点対象とする(遅 れ・不備内容の程度により △1～△3点) 一部遅れ・不備あり(軽 微)：△1、一部遅れ・不備 あり(中程度)：△2、一部遅 れ・不備あり(それ以下)： △3	・市から依頼された提出書類については、期日までに提出	遅れ・ 不備な し 減 点なし	・不備なし	0点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以 外)等	0	指示への対応等に応じて減 点対象とする(対応等の内 容により△1～△3点) 指示等なし・対応等が期待 どおり：減点なし、対応等 が期待以下(軽微)：△1、対 応等が期待以下(中程度)： △2、対応等が期待以下(そ れ以下)：△3	・市からの指示等なし	指示等 なし・対 応等が 期待ど おり 減 点なし	・該当なし	0点

合計	100	【4段階評価】 極めて良好 100～85 点 良好 84～ 65点 努力が必要 64～45点 取消し等を検討 44点以下							合計92点
								全体的な評価 ・常に保育の質の向上に 努めており、保護者から の評価も高い ・積極的に地域等との交 流を実施し、健やかな保 育の実施に繋げている ・保育園内外に支援の 必要の親子に対 するきめ細かな対応が なされている。 ・保護者と職員の自己評 価、園評価を有効に活 用し、PDCAサイクルによ る改善につなげている。	極めて良 好